

平成25年度事業計画書

公益社団法人 日本ペタンク・ボール協会

1 ペタンク競技会運営事業(5,560千円)

全国またはブロックレベルで主催大会を開催するほか、加盟団体が主催する競技会の運営指導を行っていく。

日本ペタンク選手権大会など、主催大会として15の大会を開催する。これらの大会の開催要項については、HPに掲載し広く周知していく。

主催大会の運営には、主管する都道府県協会が当たるが、必ず本協会が派遣または指名する公認審判員が運営を統括し、かつ、本協会の理事が立ち会うこととする。ブロック大会については、新たに東北ブロックで開催する。

競技は、国際ペタンク・プロヴァンサル連盟(FIPJP)の競技規則を訳した本協会競技規則に則って行う。

都道府県の代表チームで編成される日本ペタンク選手権大会の参加資格のみ当協会会員とするが、それ以外の大会については、広く誰もが参加できる大会として実施する。

その他、ねんりんピックの後援や運営に協力していく。

2 普及事業(3,249千円)

ペタンクは、公園などの少しのスペースで年齢、性別を問わず、いつでも手軽楽しむことができ、身体や精神にハンディキャップのある人々にも受け入れられやすく、リハビリにも効果があるとされる。このように体力や年齢に応じて楽しめる生涯スポーツとしてのペタンクを広く国民に紹介し、普及させていくことは、きわめて意義のあることである。

このことから、都道府県協会からの要請により、全国各地で講習会を開催するとともに、普及に必要な資料として、ペタンクの手引き、競技規則等の作成頒布を行うほか、機関誌の発行やHP(ホームページ)の運用を行っていく。

また、ペタンクの普及活動にたずさわる指導員と競技会運営に欠かせない審判員の養成を行うため、中央研修又はブロックでの講習会にて、資格検定を行っていく。

主催大会および公認ランキング大会の上位入賞者に大会規模に応じたポイントを付与し、年間の上位ポイント取得者の表彰を行っていく。

ペタンク講習会の開催

都道府県協会からの要請により、各ブロック内で地域的な偏りを調整しつつ開催地を決め、競技規則と実技を組み合わせた講習会を開催していく。講師は、基本的にはブロック内の上級・中級指導員を当てるが、年間4回は中央から講師を派遣する。

また、各種団体や各地域からの講習会開催の要望が寄せられた場合には、近隣の公認指導員、審判員を紹介し、普及活動を行っていくとともに、年間を通じて、全国各地から寄せられるペタンク体験希望に対応して、その地域で定期的で開催している練習会に気軽に参加してペタンクを体験できるように、迅速に練習会の世話人に連絡をとり、日時の設定等の斡旋を行っていく。

競技規則、競技規則解説書、初心者用手引き等の頒布

普及活動に必要な競技規則及び競技規則を解説したペタンク競技ルールハンドブックを作成するとともに、初心者用のペタンクの手引きを活用し、ペタンクの普及事業を推進する際の資料として、登録会員その他広く一般の人々に有償で頒布する。

機関誌の発行とHPの運用

年に2回、機関誌「FJPBニュース」を発行し、本協会の運営の状況や事業実施に関する情報

などを提供していく。

HPを活用し、これからペタンクを始めようとする人や、ペタンクを知ろうとする人たちに興味を持ってもらえるよう、内容を充実していく。また、本協会の事業内容や競技会の開催要項、大会結果等も掲載し、様々な情報を発信していく。

審判員及び指導員の資格付与

ペタンクを広く普及していくためには、指導員、審判員の養成が必要であるため、資格検定を実施していく。

指導員・審判員の暫定資格者及び新規取得者を対象とした講習会については、基本的にブロック単位で開催することとし、審判員資質の向上と指導員の育成を行い、各ブロック指導・審判部会の充実を図っていく。ペタンク中央研修会は、A級審判員の資質向上を目的として開催する。また、中級指導員とB級審判員の暫定資格者及び新規取得者を対象とした検定講習会を実施する。

資格取得者がその資格のレベルに応じて、ブロック、都道府県や地域での講師となり、普及活動を実施していく。競技会においては、審判員資格のレベルに応じ、競技会のランクや規模により、その競技会での審判員や競技委員を務めていく。

ランキングポイント表彰

競技者のたゆまぬトレーニングや競技会での勝利意欲へのモチベーションを高めるため、国内大会で多くの上位入賞を果たした競技者を表彰するため、本協会の主催大会および公認大会での上位入賞者に大会の規模に応じたポイントを付与し、年間の高位ポイント取得者を表彰する。

ジュニアクラブ活動支援事業

ジュニアクラブに対し、年間活動資金の一部を定額で支給し、ジュニアクラブの育成を図っていく。

シニア活動支援事業

シニアがより積極的にペタンクを楽しめるよう、各ブロックにおシニアの交流の場を広げる環境づくりを進めていくための経費を定額で各ブロックに支給し、シニア活動を支援する。また、シニア層への一層の普及促進を図るため、ブロックシニア大会の開催経費の一部を定額で支給する。

フランス選手招へい事業

フランスから優秀なコーチ2名を招へいし、全国2カ所で講習会を開催する。

3 競技力向上事業(2,010千円)

ペタンクは、老若男女誰でも、身近な公園や空地でいつでも楽しむことのできるスポーツであるが、これを競技スポーツとしてとらえると、高度な技術と場面に応じた適切な作戦の必要性など奥深い競技力を要求される。

ペタンクは、世界レベルでみると発展途上のスポーツと言わざるを得ないが、国際ペタンク・プロヴァンサル連盟やアジアペタンク連盟により、世界選手権大会、世界女子選手権大会、世界ジュニア選手権大会、アジア選手権大会等が開催されており、これらの大会でわが国代表選手が好成績を残すことは、国内ペタンク愛好者に夢と向上心を与えるばかりでなく、広くペタンクの普及につながるものである。

このため、選手の強化とコーチや指導者を養成するため、選手強化事業を実施し、国際大会で活躍できる選手の育成を行っていく。選手強化事業に登録した選手を対象として、強化トレーニング

を実施し、個人の技術力評価によりによりランク分けを行い、監督・コーチ・強化委員により国際大会に派遣する選手を選出する。それら選手の中から指導者に適する選手には、指導員検定を実施し、中級・上級指導員の養成も行う。

また、フランスから優秀なコーチ2名を招へいし、中央で3日間程度の強化合宿を行う。

5 主催・主管事業等について

(1) 理事会・総会

期 日	内 容	開 催 地
6月8日(土)	専門部会	東京都文京区
6月9日(日)	理事会・総会	東京都文京区
10月11日(金)	理事会	山梨県甲府市
3月(土・日)	専門部会・理事会	東京都文京区

来年度以降、6月第1土曜日の翌日の日曜日を総会の日とする。

(2) 主催大会

期 日	大 会 名	開 催 地
10月12日(土)～13日(日)	第28回日本ペタンク選手権大会	山梨県甲府市
4月6日(土)～7日(日)	第12回全国シニアペタンク大会	神奈川県相模原市
5月2日(木)～5日(日)	第18回ペタンクジャパンオープン	兵庫県淡路市
7月27日(土)～28日(日)	第13回東日本ペタンク選手権大会	埼玉県秩父市
11月16日(土)～17日(日)	第13回西日本ペタンク選手権大会	京都府福知山市
10月12日(土)～13日(日)	第4回ジュニアペタンク選手権大会	山梨県甲府市
8月25日(日)	第28回FJPBカップ北海道ブロックペタンク大会	北海道池田町
未定	第1回FJPBカップ東北ブロックペタンク大会	未定
8月25日(日)	第16回FJPBカップ関東ブロックペタンク大会	茨城県ひたちなか市
6月2日(日)	第2回FJPBカップ北信越ブロックペタンク大会	福井県越前町
11月23日(土)	第3回FJPBカップ東海ブロックペタンク大会	三重県朝日町
10月27日(日)	第2回FJPBカップ近畿ブロックペタンク大会	滋賀県大津市
10月27日(日)	第2回FJPBカップ中国ブロックペタンク大会	広島県
9月22日(日)	第5回FJPBカップ四国ブロックペタンク大会	香川県観音寺市
9月29日(日)	第17回FJPBカップ九州ブロックペタンク大会	熊本県和水町

(3) 後援大会

期 日	大 会 名	開 催 地
10月27日(日)～28日(月)	第26回ねんりんピックよさこい高知2013	高知県室戸市

(4) 選手強化事業

期 日	内 容	開 催 地
未定	強化トレーニング	未定
未定	強化合宿(フランスより講師を招へい)	未定

(5) 国際大会

期 日	大 会 名	開 催 地
8 月	世界ジュニアペタンク選手権大会	フランスモントーバン
10 月 2 日(水)～ 6 日(日)	世界女子ペタンク選手権大会	チュニジアモナスティール
12 月	アジアペタンク選手権大会	中国

(6) 講習・研修会

期 日	内 容	開 催 地
未定	ペタンク中央研修会(A級審判員研修会)	東京都文京区
7 月 13 日(土)～ 15 日(月)	ペタンク中央研修会(中級・B級検定)	愛知県名古屋市
未定	フランス人コーチによる特別講習会	全国 2 カ所
随時	ブロック・都道府県での講習・研修会	全国各地

その他要請に応じ随時実施